

師走です。その2

徒然草 第175段

[要約]

酒で人に迷惑をかける人間は地獄に落ちる

原文

この世にては過ち多く、財を失ひ、病をまうく。

百薬の長とはいへど、よろづの病は酒よりこそ起れ。憂へを忘るといへど、酔ひたる人ぞ、過ぎにし憂さをも思ひ出でて泣くめる。

後の世は、人の知恵を失ひ、善根を焼く事火の如くして、悪を増し、よろづの戒を破りて、地獄に墮つべし。

現代語訳

この現世では飲酒が原因の失敗が多く、財産をなくしたり病気になったりする。

酒は百薬の長というが、酒が原因の病気はいっぱいある。酒はつらいことを忘れさせるというけれど、酔っぱらいというのは、今どころか古い昔のつらい事まで思い出して泣くものらしい。

飲酒によって人間の理性を失い、善事のもとである人間愛を、まるで火のごとく焼き滅ぼして悪事を増やし、あらゆる戒律を破るのだから、来世では地獄に墮ちること間違いなしだ。

忘年会の季節です。酒に飲まれることは、「人の知恵を失ひ、善根を焼く事火の如くして、悪を増し、よろづの戒を破る」こととなり、「地獄に墮つ」ことなのです。

飲酒運転の種別

酒気帯び運転

(呼気1リットル中アルコール濃度)

0.15mg/l以上 0.25mg/l未滿

「免許停止」基礎点数 13点(停止期間:90日)

0.25mg/l以上

「免許取消し」

基礎点数 25点(欠格期間(※):2年)

刑罰 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

酒酔い運転

呼気中アルコールの濃度にかかわらずアルコールの影響により車両などの正常な運転ができないおそれがある状態

「免許取消し」

基礎点数 35点(欠格期間(※):3年)

刑罰 5年以下の懲役又は100万円以下の罰金